

(認特) 中部リサイクル運動市民の会

障がい者福祉施設との連携による地域資源
循環ネットワークの構築活動
「なごやハートステーションPROJECT」活動地域  東海

プロジェクトのPR動画のひとコマ

課題

名古屋市には、羽毛製品のリサイクルや、まだ使える不用品のリユースのための受け皿が足りていない。また、障がいの者の就労機会の増加や工賃の向上も求められている。

目標

市内に多くのハートステーションができ、市民が持ち込む羽毛製品やリユース品をリサイクル・リユースする活動が障がいの者の工賃向上とノーマライゼーションに寄与している。

今後の
展望

アウトカム目標をハートステーションの「数」ではなく「質」に切り替え、リユース・リサイクル活動に多くの市民や企業が関わり、障がいの者の工賃向上を実現し、ノーマライゼーションに寄与する活動を目指したい。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

- ハートステーション3か所において、羽毛製品とリユース可能品の回収を行った
- プロジェクトのPR動画とウェブサイト上のブログ記事を制作した。また、Instagramで情報を発信した
- アパレル商社から定期的に軽欠点の衣類等の寄付を受け付け、ハートステーションでタグの処理を行った上でチャリティショップで販売するルートをつくった
- ハートステーション運営団体にお支払いする手数料は合計30,160円となり、1施設あたりの年間手数料は2年目の目標に近い金額を達成することができた

障がいを抱った方々がいかに取り扱ってほしいのか
羽毛布団を解体している様子

羽毛製品手数料 9,120円/施設/年

リユース品手数料 933円/施設/年

今年度計画の達成度 50%

目標達成度 40%

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

新型コロナウイルス禍で障がい者福祉団体を訪問することが難しかった。企業からご寄付いただいた衣類のタグ処理の手法選定に時間がかかった。

■工夫した点

プロジェクトに関わる団体が自分たちの関わりの深い部分をPRしやすいように、短時間の動画を複数バージョン制作した。

〒461-0002

愛知県名古屋市東区代官町39-18

日本陶磁器センタービル5階

電話：052-982-9079

E-mail：nagoya.heartstation@gmail.com

HP：https://nagoya-heartstation.jp/

